



2010年度

# 展示会のご感想

展示会のご感想をたくさん頂きました。一部ですが、原文のままご紹介させていただきますと思います。ご協力ありがとうございました。



一つ一つ違って素敵な作品になりました！

○先生から指示された物を作る作品ではなく、その子その子、個人の好きな物、つくってみたい物、得意な物を自分で決め、自分でいっしょけんめい作り上げた作品の展示会、これがすごく好きです。ステキでした。

指示された物を作るのとはちがって、1人1人のそれぞれの個性を発表できる展示会は、本当に素晴らしい場だと思いました。

○子供達の生活を大事にすることを第一優先に…とおっしゃってくださり、展示会としては、小さいものに？…とっておりましたが、一点の作品だから、その子供の思いがつまっていて、また先生の一点一点への細かなコメントがとても暖かく、本当に日々の生活の一部を切りとって、見せて頂いているようでした。

○「数年間見てきた中で一番良かった」と一緒に行った祖父母が言っていました。1人1人のがんばってきたこと、表現したかったこと、形として残すときの工夫等が伝わってきて心が表現されている作品展だったように感じました。

作品展以外にも園児たちは数多くの作品を作ってきています。全てを

ただ展示するよりも、一人一人作品に厳選(?)する中でより密度の濃い作品展となっていると思います。

すてきな作品展にさせていただいて、本当に有難うございました。

○去年よりは地味な感じに思えましたが、1人1人の個性がある作品には見ごたえがありよかったですと思います。人間それぞれ得意なこと苦手なことはあり、

それぞれが最後まで作り上げることに意味があると思います。

展示会は行事のしめとしてふさわしいものだと感じます。

毎年続けていただきたいです。

○今年は、事前のプリントも充実していたので、より楽しみに展示会を待つことができ、

「1年の締めくくりには、やはり、展示会ありき！！」だなあと思いました。

○子ども達それぞれの個性が出ていて、楽しい作品がたくさんありました。特に年長さんのカルタは名前をかくしても誰が文章を書いたのかわかりそうなくらいでした。

○子供達が、今やりたいという気持ちを大事に、一人ずつ個性豊かに作品が出来上がっており、本人も、見る方も楽しませてもらいました。



それぞれの作品につけた、写真や先生からのコメントは、

じっくり読んでいただくことが出来ました！

○一人一人の作品に、作っていた時の様子など丁寧なメッセージが添えられていて、子どもたちが色々考えた作品なのがよく分かり、感動しました。

○写真や作品についてのコメントは、見ている人にとってその過程の様子が分かりやすく、良かった。今後も取り入れてほしい。

展示会への思いは、先生も、子ども達も同じです！



○ある先生が、娘の作品について娘に聞いて下さっている時、コップを手に取り、おぼんへ戻す時、とてもとても大切そうに、そっと置いて下さり先生本人の暖かみを感じました。又、先生の作品に対する思いも伝わりました。

○子供が自分の作品だけでなく、他のお友達の作品も「すごいでしょ?!」とほめていました。他人を認める心が育っております。

○今年は作り物をするコーナーや顔を入れて写真をとったりできて、楽しんでいました。

○今年は絵の作品が少なく残念に思いました。一年通して子供の絵画が少ないように思います。(このような意見もいくつか頂きました。子ども達の思いを表現する機会を、もう一度考えていきたいと思います。)

